発　言　通　告　書

令和４年２月25日

松山市議会議長　若江　進　殿

松山市議会議員　**池田美恵**

次のとおり通告します。

発言順位	4	受領日時	2月　25日　午後　4時　10分	1　枚中　1　枚目
質問等の方式	一問一答方式　・　一括方式		発言時間	約　40　分
答弁を求める者	・市長　・教育長　・選挙管理委員会委員長　・公平委員会委員長 ・農業委員会会長　・監査委員　・公営企業管理者			

No.	件　名	発言の要旨
1	**コロナ禍における妊産婦支援について**	(1)コロナの感染が広まる前と現在で、本市の婚姻数や出生数にどのような変化があるか。
		(2)コロナによって失われた婚姻と出生について、どのように認識され、今後、どのような施策を展開するのか。
		(3)コロナ禍における妊産婦を孤独に陥らせない支援策について
		(4)リニューアルする妊娠・出産支援事業の産後ケアの特徴について
2	**空き家対策について**	(1)本市はどのように取り組んでいるのか。
		(2)空き家撤去後、一定期間の固定資産税を減免するなど、能動的な働きかけを伴う空き家対策の導入について
3	**当初予算案について**	(1)避難所感染対策経費の内訳について
		(2)避難者を全員受け入れる対策について
		(3)放課後子ども教室へのパソコン導入を決めたきっかけや目的について
		(4)児童クラブのパソコンやネット環境導入について
		(5)SNS子ども子育て相談窓口事業の実績と、支援の必要がある重要案件はどのようなものがあったのか。 また、今後、さらに相談機会を増やすことについて
		(6)住民税非課税世帯の数と平均所得について
		(7)物価等の値上げによる生活への影響を軽減する取組や、生活に困っている人への施策が必要だと思うが、当初予算案にどのような施策が盛り込まれているのか。